

GDJ250ランドクルーザー エプロンシールKIT

2.5インチボディリフトキット専用

取付説明書

付属品



エプロンシール本体 右側x1 左側x1
※写真上が左側、下が右側になります。

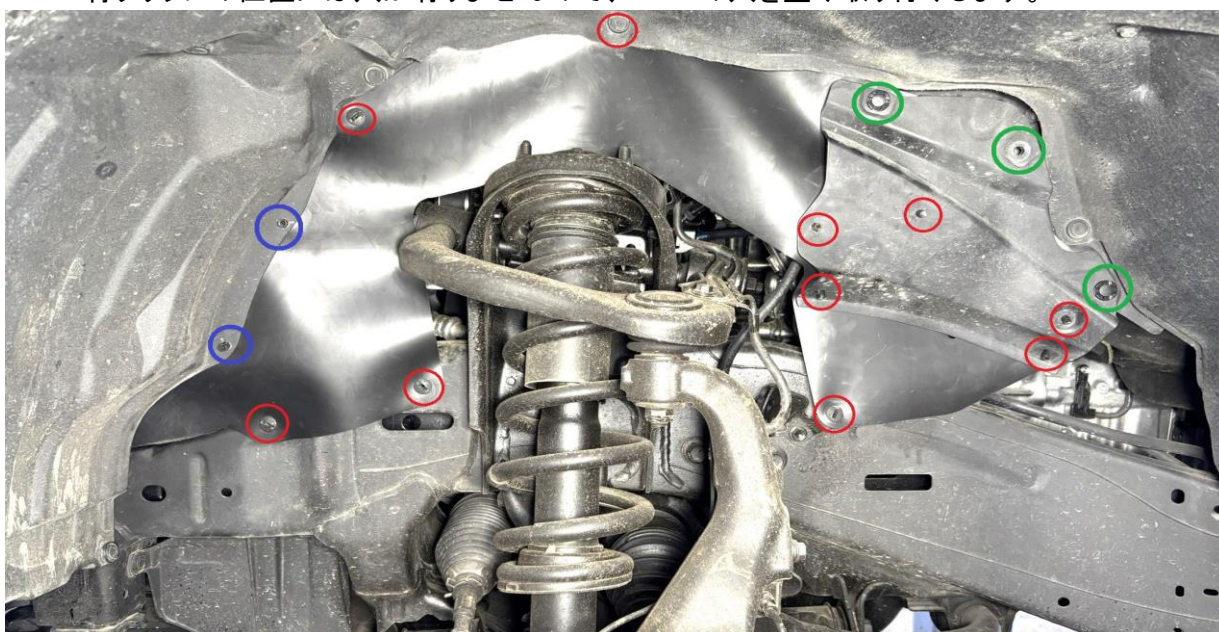


クリップ 左4個(小) 中央2個(中) 右6個(大)

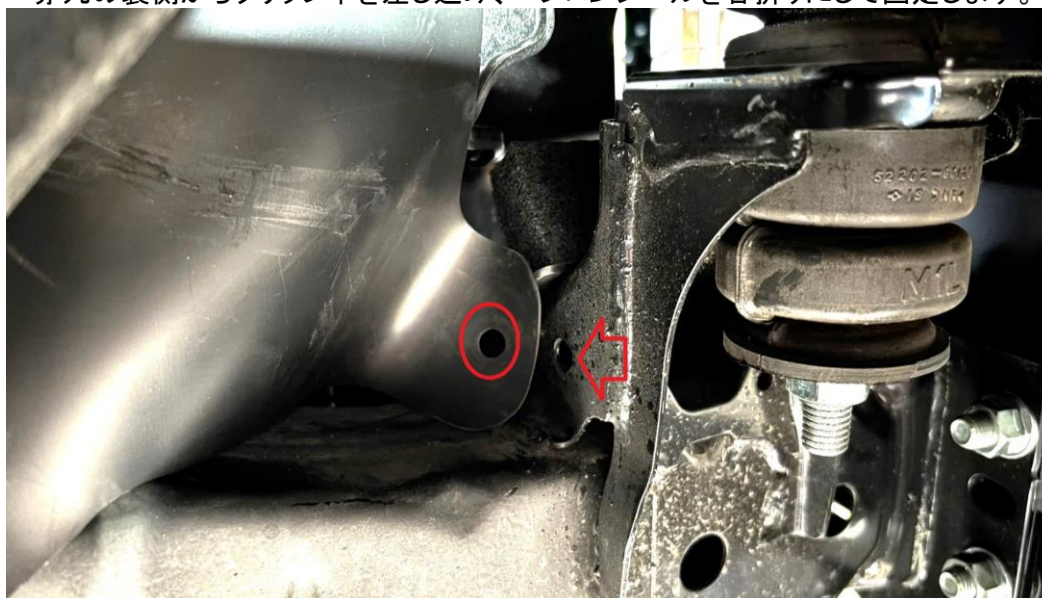
- #1 助手席側エプロンシールを取り付けします。
助手席側の純正エプロンカバーを図の様にトリミングします。



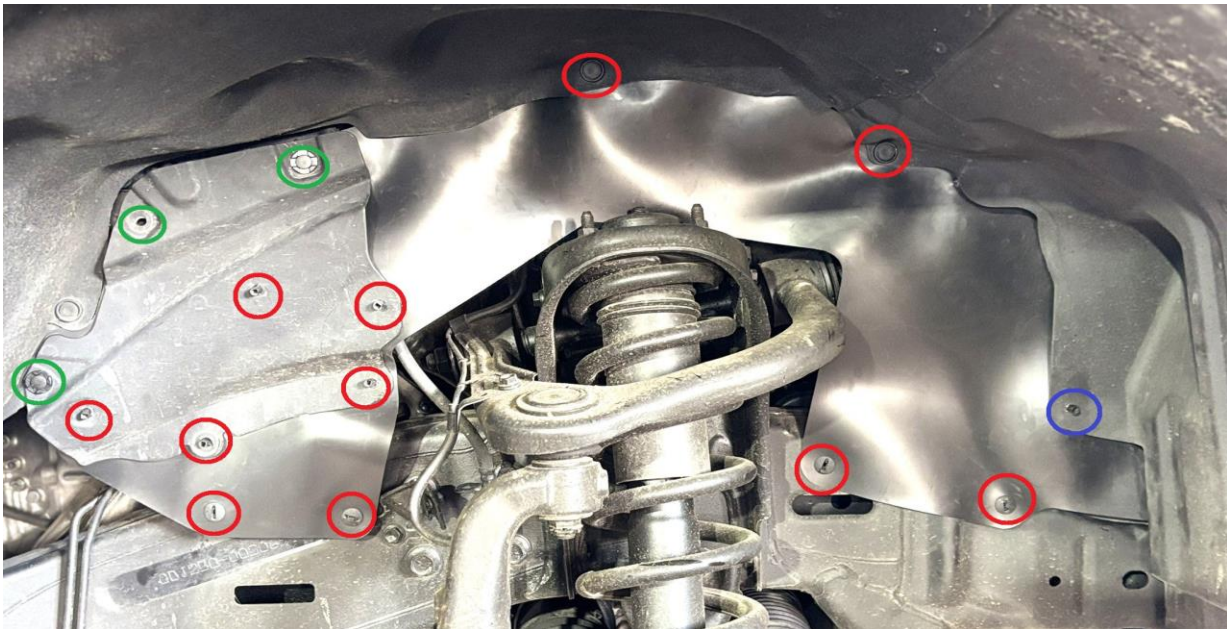
- #2 図の様に取り付けを行います。エプロンカバーは防音シートの中にエプロンシールを挟み込み、純正クリップで固定します。赤丸は純正クリップを使用します。緑丸・青丸は付属のクリップを使用します。(緑丸 大クリップ・青丸 小クリップ) 青クリップの位置には穴がありませんので、7mmの穴を空け取り付けします。



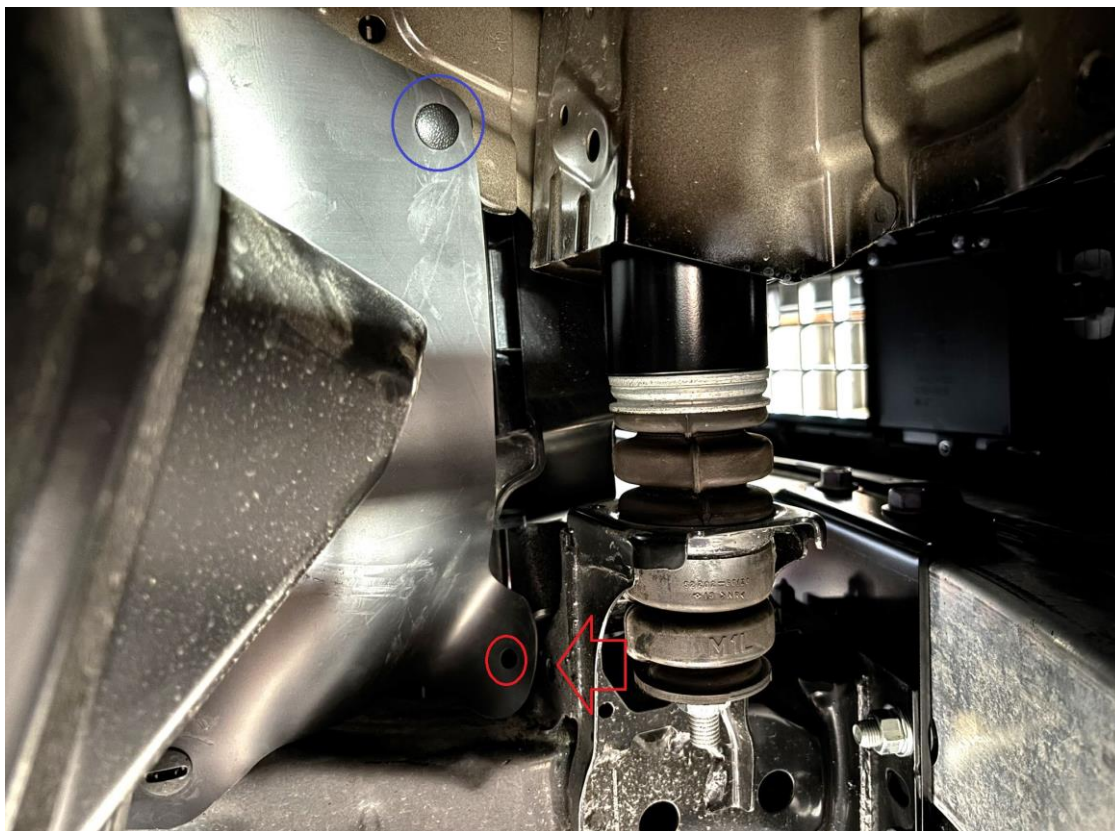
- #3 エプロンシール前側のクリップ固定ヶ所です。(左右共通)
赤丸の裏側からクリップ中を差し込み、エプロンシールを谷折りにして固定します。



- #4** 運転席側の取り付けをします。
図の様に取り付けをします。赤丸は純正クリップを使用します。緑丸は付属のクリップ大を使用します。青丸の位置は穴が開いていません。7mmの穴を空け取り付けをします。



- #5** 前側の固定位置です。青丸は付属のクリップ小を使用します。
下側は助手席同様クリップ大を裏側から差し込み谷折りで固定をしてください。



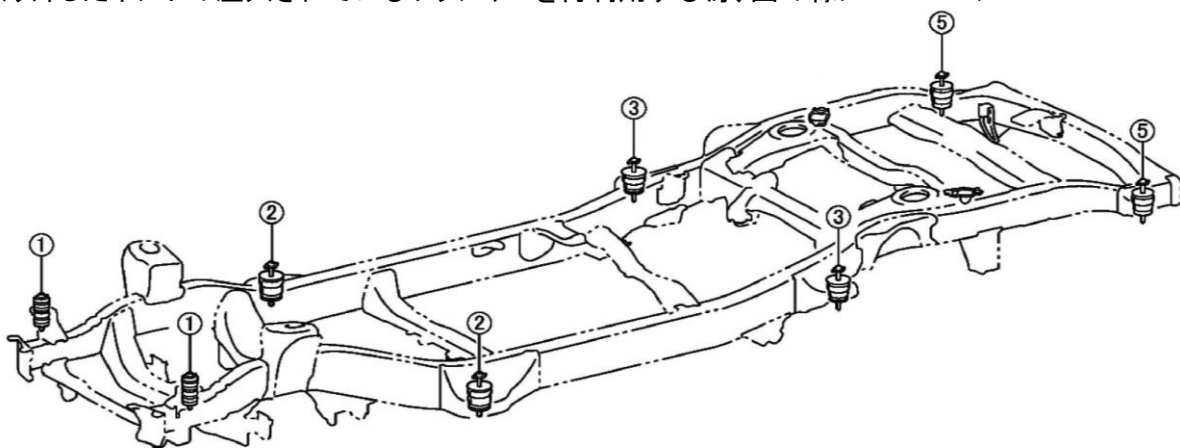
FINISH

CALL US
Tel: 0157-33-1228 | Fax: 0157-33-1229

EMAIL US
garageminiz@icloud.com

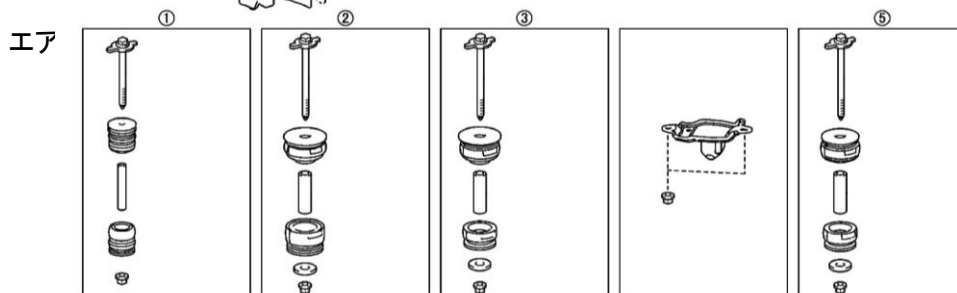
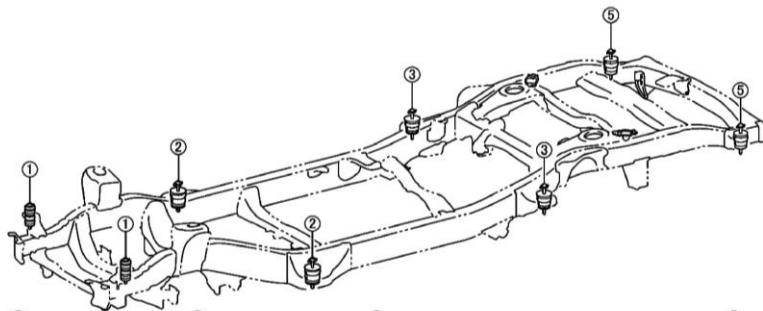
GARAGEMINIZ
XTREAM PERFORMANCE

取り外したボルトの圧入されているワッシャーを再利用する為、図の様に24mmの





図①②③⑤位置に指定のボディーリフトブロックを挟み込みます。
 ①に220mmボルト&60mm、②③⑤に240mmボルト&85mmブロックを使用。
 ①②③⑤の位置の#12で取り外したワッシャー大を使用し、付属のボルトをボデーへ差し込みブッシュ下へ付属のワッシャ、ナットを取り付けます。
 ボデーとフレームの距離を測り前後左右にボデーのズレが無いかを確認してからボルトを締め付けボデーを固定します。



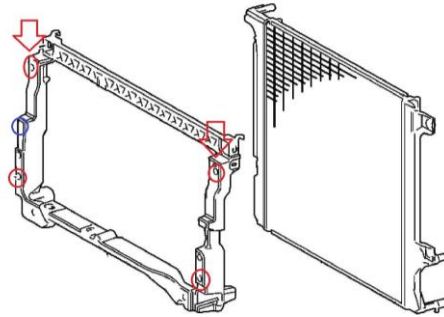
ステアリングシャフト延長を行います。**ステアリングシャフトにズレがない**ことを確認し取り付けます。(図右)



図右の赤矢印の位置にコアサポートに掛けるフックが有りますのでトリミングしてください。



丸
正



を

運転席側下部ブラケットを装着する際図上右の青丸の位置にボルトが干渉するため穴を開けます。運転席側の下部ブラケット(3穴)のテーパボルトを緩め、ブラケットを横へ倒し準備します。コアサポート側からラジエーターフレーム 図右の赤丸の位置にドリルで9mmの穴を開けます。

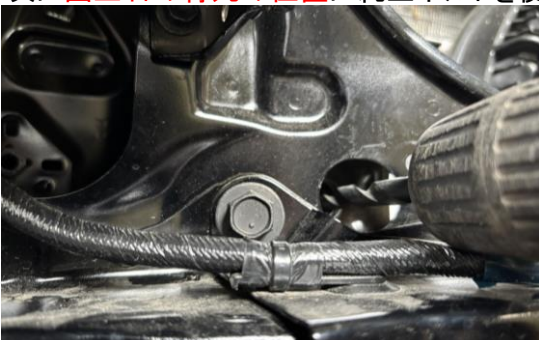


兼に

出し



次に図上右の青丸の位置に純正ボルトを使用し、全てのラジエーター固定ボルトを締め付けます。



ます

取り付



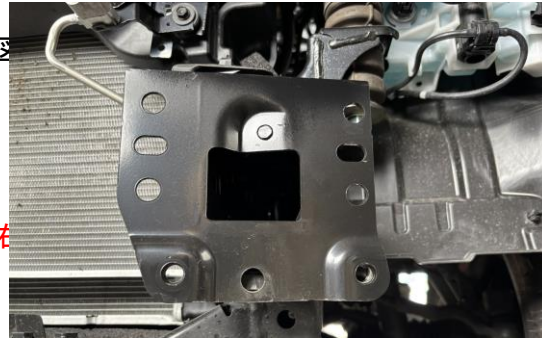
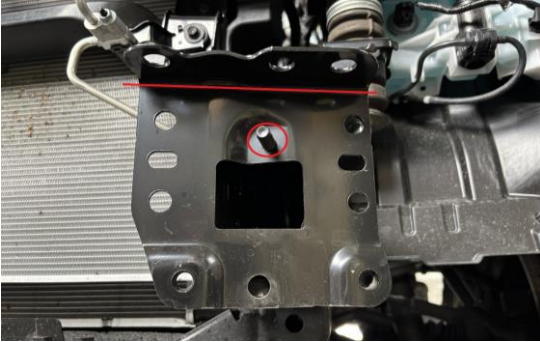
※パイプ根本を曲げるとガス漏れの原因になります。パイプの曲がり部などで調整してください!!



ボル



図右の様にカットをし錆止め塗装をします。



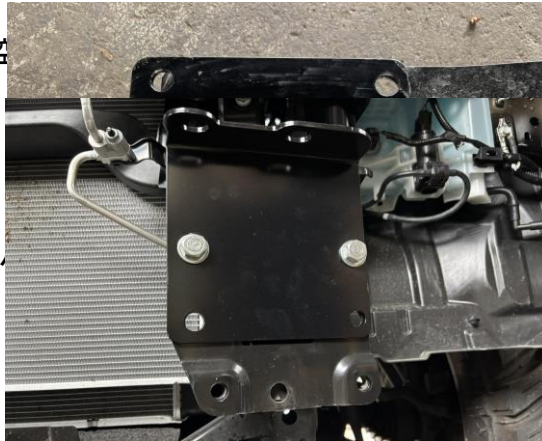
左右

さい。



を空

ン



穴にて純正ボルト左右2本ずつ仮止めをします。

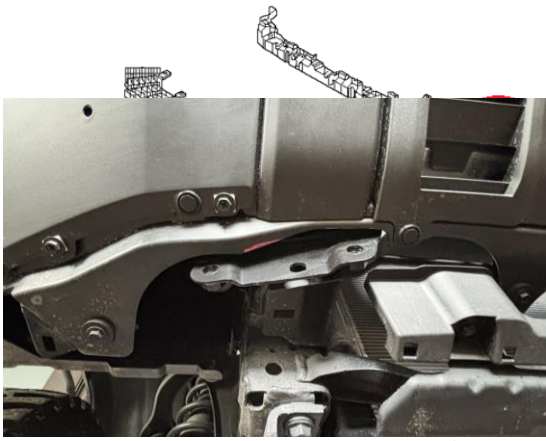
とホースメントの間に(図右)付属のスペーサー

を取り付け、付属のM12x35mmボルト・ナットを仮止めした後、全てのボルトを本締めします。



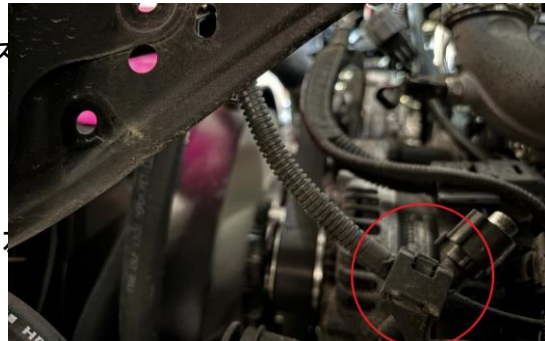
しの





図左のバッテリーケーブルのクリップを取り外し、元穴へタイラップで固定してください。

図右の#9で取り外したABSハーネスの赤丸の位置のみ左右共取り付けしてください。

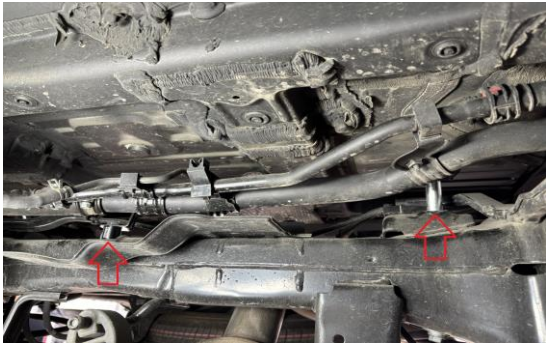


※製品はアルミニウムのブラックスペーサーとなります。
 ブレーキホースの移動ブラケットを取り付けします。(図右)フレーム側のボルトは純正を使用。
 ブレーキホース側は付属のM8ボルトで固定をしてください。写真は運転席側となります。
 助手席側も同じように取り付けをします。左右対称ですので向きに気をつけてください。



ブロックを付属のボルトで固定します。

※製品は大小のスペーサーはどちらもアルミ製ブラックスペーサーになります。
 #8で取り外したO2センサーの留め金も元の様に固定をします。



リアバンパーを仮合わせし、カット位置の確認をします。





ボディーリフトをすることにより、スペアタイヤの脱着が出来なくなります。

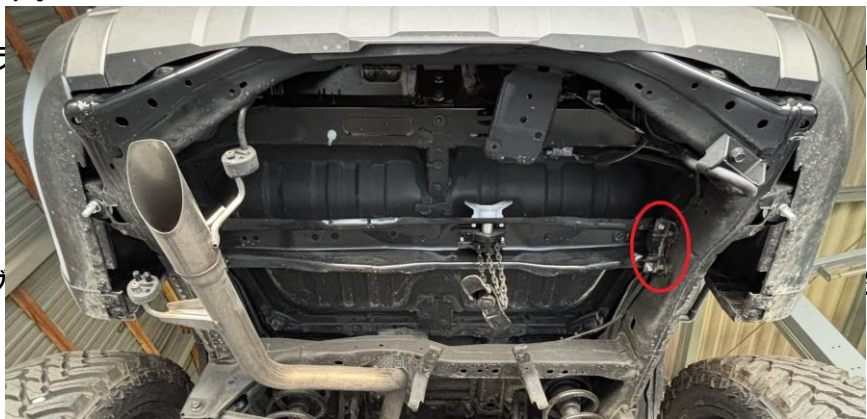
スペアタイヤの巻き上げ部を適正な高さへ変更をします。
図の赤丸の位置に固定されているスペアタイヤメンバーを取り外し、左右のブラケットを取り外します。

左右のブラ

(左)

加工したブ

タイヤメンバー



を取り付けします。(図右)
※ブラケットは左右の形が異なる為間違わない様に取り付けしてください。



らス





CALL US
Tel: 0157-33-1228 | Fax: 0157-33-1229

garageminiz@icloud.com

